

平成27年度 被措置児童等虐待事案の公表について

(平成28年6月1日現在)

児童福祉法第33条の16及び同法施行規則第36条の30に基づき、平成27年度東京都において対応した被措置児童等虐待の状況について公表します。

1. 虐待案件受理の状況

受理件数	調査報告	内 訳			備 考
		虐待該当	非該当	判断不可	
37件	31件	12件	18件	1件	受理件数37件のうち調査継続6件

*受理した案件については、調査結果も含め東京都児童福祉審議会子供権利擁護部会に報告。

2. 被措置児童虐待の状況

ア 被害児童の性別 *1

男 子	女 子	不特定多数
9名	5名	0件

イ 被害児童の年齢層

乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他（在学せず）
2名	8名	1名	2名	1名

ウ 虐待の種類 *2

身体的	心理的	性的
8件	3件	2件

エ 施設種別

社会的養護関係施設	里親等	一時保護施設等	自立援助ホーム
9件	1件	1件	1件

オ 加害者の職種 *3

施設職員等	里親等
16名	1名

3. 都が講じた措置等

文書による指導	11件
里親認定取消	1件

※ なお、調査の結果、虐待と認められなかった事案についても、施設等に対する注意喚起、助言を実施している。

*1 「1. 虐待案件受理の状況」の虐待該当12件のうち2件で、被害児童が各2名である。

*2 「1. 虐待案件受理の状況」の虐待該当12件のうち1件で、身体的虐待と心理虐待が重複。

*3 「1. 虐待案件受理の状況」の虐待該当12件のうち1件で、加害職員が6名である。